

京都駅前ホテル900室

19年春開業 JR西、2ブランドで

西日本旅客鉄道（JR西日本）は2日、JR京都駅の南側に2棟のホテルを開業すると発表し

た。2棟とも宿泊に特化したホテルで、客室数は合計900室規模。京都市内では最大級のホテル開発になる。2019年春の同時開業を目指す。

駅から徒歩2分という好立地などを強みに、京都市内の旺盛な宿泊需要を取り込む。

る。京都駅に直結した既存ホテル「ホテルグランヴィア京都」（京都市）とも連携させ、3ホテルで幅広い客層を取り込む。ジェイアール西日本ホテル開発の中村仁社長は2日の記者会見で「（鉄道事業以外の）非鉄道部門を強化する大きな戦略の一つ」と説明した。



約6千平方メートルの土地に、比較的割安な地上10階建てのビジネスホテル「ヴィアイン」（約470室）と、別ブランドで高級感のある地上9階建てのホテル（約430室）

を開業すると発表し